

(様式1)

令和4年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 057	提案機関名 神奈川県漁業士会
要望問題名 県内各漁場における旧定置網等の残骸の調査について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 県内の各漁場では、定置網、刺網、しらす船曳網、一本釣りやはえ縄漁業等、様々な漁業が操業している。現在、県内の大型定置網は、26 ヲ統操業している。しかし、平成元年では、41 ヲ統の大型定置網が操業していたが、30 年の間に 15 ヲ統が廃業し、一部の漁場では、これらの旧定置網の残骸が残されたままの状態となっている。また、台風や急潮により流失した漁具の残骸も見受けられる。 これらの残骸は、刺網やはえ縄漁業等の操業上、支障となっているが、正確な位置やどのような残骸（形状、大きさ等）なのかわからないため、漁場を有効利用できない状況にある。 そこで、県内の漁場内にある、これら障害物の位置や形状・大きさ等の調査を実施し、関係漁業者等に調査結果を周知して欲しい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	相模湾試験場
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	まず、過去に定置網があった海域で漁業に支障が出ている場所について漁業者から聞き取りを行います。その後、漁業者の漁船を利用させていただくなどの協力を得ながら調査海域で支障となっている残骸の探索をROVにより行い関係者へ情報提供していきたいと思います。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			